緑丘会小樽支部 令和5年度定時総会を開催(ご報告)

7月7日(金) 18時、ニュー三幸小樽本店において緑丘会小樽支部令和5年度定時総会が開催されました。今年は2月に新年懇親会を実施しましたが、定時総会はコロナ禍の中、令和2年度~令和4年度まで書面総会の形で開催していました。今回4年ぶりに対面で行われ、参加50名といつもより少ない人数のなか、厳かに総会がスタートしました。



天野支部長が議長に選出され、冒頭挨拶で、三浦理事長が当初小樽支部の総会に出席を 予定されていましたが急遽出席出来なくなり、「小樽支部の皆様に 直接お会いしてお話し できることをとても楽しみにしておりましたが、出席出来ず残念です。皆様にはくれぐれ もよろしくお伝えください。」と三浦理事長からの言葉をお伝えして始まりました。

議長は久しぶりの対面での総会に感じ入り、世の中WEBなど随分便利になりましたが、同じ空間の中でこうして大切な皆様とご一緒できるこの心地良い感覚は、WEB上ではまだまだできないでしょうね、と対面での重要性を話しました。

また、今年1月に立ち上がった学生サークル「緑揮星」※に対して、小樽支部として積極的に支援していくこと、具体的には昨年の緑丘祭に緑丘会のブースを札幌支部と一緒に設けたこと、今年は緑輝星の出店(餃子カレー等の販売)において、本部・札幌支部・小樽支部が協力してお手伝いできたこと等、支部活動の活性化に強い思いを述べた挨拶がありました。(※緑輝星とは、緑丘会の大学や学生への支援活動等を現役学生の皆さんに知ってもらう目的で設立された学生のサークルです。)



その後、議長は第1号議案「令和4年度事業報告」から第4号議案 「令和5年度事業計画(案)」まで順次議事を進め、無事定時総会を終 了しました。

なお、各議案の内容は幹事長である私(石川)が説明しました。

次いで、総会とは一転して、和気あいあいとしたとても賑やかな「懇親会」へと移りました。

総会同様、岸田副幹事長(平成3年卒)の司会で始まり、最初に ご来賓の紹介があり、小樽商科大学からは穴沢学長のほか江頭副学 長、鈴木副学長、沼澤副学長の3名、緑丘会本部からは永井常務理 事(兼)事務局長、後援会からは山本副理事長、札幌支部から平塚 支部長、歌原副支部長が出席されました。









ご来賓の中より二名様からご挨拶を頂戴しました。最初に、小樽商科大学穴沢学長からは、近況についてお話があり、先日の函館支部・東北支部の総会に出席されたこと、また小樽で開催された対面式に立ち合い、その後の打ち上げに参加された様子を教えていただきました。次に、緑丘会本部永井常務理事(兼)事務局長よりは商大の近況(2023)、緑丘会から大学への助成、後援会から大学への助成について新入会員にも分かり易いお話がありました。次いで、札幌支部平塚支部長より乾杯のご発声を賜り懇親会が始まりました。



懇親会の中では、新入会員の紹介があり、令和2年卒の西垣昴さん(左)と令和3年卒の 高井亮輔さん(右)が登壇し自己紹介と会場からの答えにくい質問が相次ぎ大いに盛り上 がりました。



次に、商大現役学生と緑丘会をつなぐ期待の学生サークル「緑輝星」のメンバー4名が紹介され、各自己紹介と代表の青木麻耶さんから、現在メンバーは15名となり、緑丘祭への初出店、今度の活動としてホームカミングパーティ実施予定等の報告がありました。





宴も終わりの時間に近づき、大坂則幸さん(平成9年卒)により、校歌斉唱と口上の後「若人逍遥の歌」を全員で歌い、エールがきられ、近藤副支部長の締めの乾杯で閉会となりました。

4年ぶりの定時総会開催でしたが、大変楽しい時間を過ごすことができたと思います。 今後もより多くの方に参加いただけるよう支部活動の充実を進めてまいります。

【文責】緑丘会小樽支部 幹事長 石川 健